

北朝鮮の強制収容所をなくすアクションの会「NO FENCE」会報

NO FENCE

vol. 67 2020年10月



〒102-0093 千代田区平河町1-5-7-203

nofenceinfo@gmail.com

<http://nofence.jp/>

秋です。しばらく間が空きましたこと、お詫びします。この間に接した重要な内容を、急ぎお届けします。最初のは、前号でもお知らせした韓国政府統一部が北朝鮮の人権に取り組む韓国内25団体を調査すると去る6月表明したことに対する当該団体の結束した抗議声明です。北韓人権市民連合の金英子事務局長さんに先月問い合わせましたら、送って下さったものです。

統一部が一方的におどしをかけた“事務検査”を拒否する
北朝鮮人権・脱北民団体に差別的弾圧を中断せよ

統一部は16日(木)午後異例的に代弁人言論ブリーフィングを開き、統一部に登録された北朝鮮人権及び脱北民定着支援民間団体の内、25団体を選定し、事務検査を優先的に実施するという立場を明らかにした。その上、17日(金)と20日(月)には、統一部に登録された64団体の北朝鮮人権及び脱北民定着支援団体に非営利民間団体要件を充足する一切の証明資料を提出せよと要求した。

統一部がこの団体に事務検査を実施する理由が明らかでなく、前例のない事務検査を履行しながらも、対象団体選定基準と原則もなく一方的に強要している。なおかつ、統一部は管理監督を強化する意図を公開して明らかにしたが、これは全ての関連民間団体が潜在的対象になりえるということの意味して、市民社会活動を深刻に萎縮させている。これに統一部に登録された団体のみならず、登録されない団体までこれを見逃させない。このような統一部の一方的な事務検査を次の理由で拒否する。

○全ての決定と過程の不透明

統一部は統一部所管非営利法人及び監督に関する規則第8条で必要な場合、事務検査を実施するという条項を提示した。しかし、統一部は、必要な場合が何であり、その判断がど

のようになされるか明らかにしなかった。従って、その課程が恣意的だったり、意図的であったり不透明でしかない。統一部はブリーフィング当日の7月16日(木)午後と、17日(金)民間団体の要請で開き、国会議員が、統一部が定めた25団体の名簿とそれぞれの理由を提出することを要求したが統一部は拒否した。

○官治発想で市民団体と市民運動を標的

これまで団体登録と変更時に統一部に関連書類を忠実に提出した。それにも関わらず、ことさらこの時点で統一部に登録団体内北朝鮮人権と脱北民定着支援団体のみを抜き出し、事務検査を実行して、団体維持要件を持っているか覗き見るということは、明白な差別であり、弾圧である。これは一種のブラックリストをすえているのと同じである。

○民主主義の毀損と北朝鮮人感問題の国内政治化

統一部が最近対北ピラ事件をキッカケに、一部団体の登録を取り消し、この後北朝鮮人権及び脱北民定着支援団体に限り、事務検査を発表したのは、北朝鮮人権のために力を尽くす団体に思い知らせて整理するというにしか見えない。

市民団体は活動を監督し、監視し、恣意的基準で統制しようとするのは韓国の民主主義を根本的に毀損し、市民社会を窒息させ、国際社会が公認してきた人権問題を政府が出て来て国内政治問題に縮小して本質をぼかすものである。

これに、我々は統一部に次のように要求する。

——統一部は北朝鮮人権及び脱北民定着関連団体に対する不当な標的事務検査を即刻中断せよ

——統一部は事務検査の目的と課程を透明に公開せよ

——統一部の政治的行為と試みを即刻中断せよ

2020年7月22日

北朝鮮人権市民連合	被拉脱北人権連帯
転換期正義ウォーキンググループ	脱北者同志会
北韓戦略センター	NK知識人連帯
北韓政治犯収容所被害者家族協会	自由統一文化院
韓半島人権と統一のための弁護士の会	ハナサラン協会
21世紀国家発展研究院	北韓民主化委員会
国民統一放送	北韓人民解放戦線
6・25戦争拉北人士家族協議会	統一未来連帯
統一アカデミー	国際ペンクラブ亡命北朝鮮ペンセンター
北韓民主化ネットワーク	ニューコリア女性連合
開かれた北韓	北韓正義連帯
KAL機拉致被害者家族会	北韓人権推進センター
自由北韓放送	(玉川裕二氏訳)

二つ目は、特定失踪者調査会の代表荒木和博氏発信の調査会 NEWS3337 に紹介された金東哲という人のメッセージです。荒木氏の許可を得て紹介します。

<ドンチョル・キム博士からのメッセージ>

【調査会NEWS3337】(R02.9.22)

荒木和博

平成27年(2015)に北朝鮮で拘束され一昨年解放され、帰国した韓国系米国人ドンチョル・キム(金東哲)博士とはたびたびやり取りをしていますが、今回お願いして日本国民へのメッセージをいただきました。キム博士は元々牧師で、朝鮮系中国人の夫人と中国で布教活動をしていましたが、北朝鮮と関わるようになり北朝鮮側から依頼されて東北端の羅先市で対外貿易事業を担当していました。

その間米国・韓国の情報機関と接触していたため拘束され2年4か月にわたる投獄の後、米国政府の交渉によって救出されました。米国に降り立ったときトランプ大統領が出迎えたシーンは覚えておられる方もいると思います。

産経新聞が報道したように、キム博士は羅先市にいたとき拉致被害者と思われる複数の日本人と接触しています。コロナのために簡単に米国を訪れることはできませんが、私自身可能な限り早く直接お会いして詳しく情報の確認をしたいと思っています。また、先日加藤官房長官兼拉致問題担当大臣に出した要請文書でもそのための協力依頼と、政府自体がキム博士から積極的に情報収集をするよう求めているところです。

日本の皆さんへ

私は中国共産党体制、そして金正日・金正恩と引き継がれる北朝鮮政権と、全体主義独裁体制で19年を生活してきました。そして北朝鮮では中央党行政部長だった張成沢の周旋で咸鏡北道羅先市経済貿易特区の海外投資に責任を負う委員長を務め14年間活動しました。北朝鮮経済の活性化のために働きながら、特に軍部貿易管理責任者たちと仕事も進め、主に海上で行われる密貿易で中国と北朝鮮軍部をつなげる役割をしました。

北朝鮮の統一戦線部と党資金を担当する部署である39号室とも深く取引をするなど多様な国境経済で大きな役割を及ぼす位置で仕事を併行し、私の個人事業体である豆満江ホテルの事業もしてきました。北朝鮮金正日委員長の表彰を受ける程米国人に対して北朝鮮では空前絶後の事件の主人公になる幸運も得て、まさに特別待遇を受ける位置に上り詰めました。

こうしてみると自然に北朝鮮に対する愛情を持つようになります。しかし、既に北朝鮮の人々の生活を良く知っていたために一方では人民生活向上にも多くの助けになるように努力をしてみましたと思っただけにはなりません。それは北朝鮮政権が独裁と言うよりは一人崇拜主義が横行しているという点が最も大きな問題でした。これが今日北朝鮮体制が人民奴隷全体主義となるのに決定的な役割をしたのです。

ここでは自由もなく、人権もなく、民主もなく、法治もなく、経済もなく、移動の自由もなく、結婚の自由もなく、ただ金日成主義に代表されるパルチザン革命実践のみがある以外には何も許されないとところが北朝鮮です。このような殺人的集団を国家と考え交流し協力することができるのでしょうか。絶対に不可能です。

特に北朝鮮は日本に対しては絶対に許すことができない仇として見ており今この瞬間にも北朝鮮各階層人民に侵略当時朝鮮人を徹底して弾圧し殺害したという各種の模型を全国各地に作って宣伝し絶え間なく教育しています。ですから北朝鮮の人々は本当にそうだと信じ毎日日本帝国主義を打倒しようと叫んでいる状況です。私も何度もその教育に動員され参加したことがあります。当時日本の実像を知っていたらと今も思っています。

北朝鮮の政権は日本と共に米国を最大の敵国としながら、大変恐れています。日本政府と国民は様々な経路を通して北朝鮮の実態を良く把握しているでしょうが、そう信じて北朝鮮を遠ざけておかなければなりません。万一北朝鮮を遠ざけておくことができないなら、日本は一致団結して国家と国民の安保と安定のために米国とともに北朝鮮金正恩政権と力強く闘わなければなりません。これが日本の利益を図る最善の選択だと申し上げる次第です。ありがとうございます。

2020年9月21日

ドンチョル・キム(荒木訳)

三つ目は、去る9月26日 AKU ジャパンがアメリカで行ったオンライン講演(講師 李炫昇氏)の骨子です。

「北朝鮮エリートの視角と経験」(2014年脱北した李炫昇氏語る)

(注:以下に紹介するのは上記オンライン講演をyoutubeで、観、聴いた内、私(小川)が重要な指摘だと思い、メモしたものです。講演の後の質疑応答の中で指摘されたものが主です。)

李炫昇氏紹介 1985年元山でエリートの家生まれる。平壤の金星学院、平壤外国語大学を卒業後、2011年中国の財經大学で経済学学士をとり、大連で朝中貿易事業に従事。2013年12月の張成沢粛清事件以後、2014年10月父母始め一家全員が中国から亡命。彼は韓国に1年滞在し、2016年からワシントンDCに居住。大学で研究中。

〈講演内容から〉

私が中国の大学に留学したとき、科目が自由に選択できることに驚いた。北朝鮮の大学では受講する内容は全て上が決めている。受講生が受講内容をデザインすることが出来ない。

北朝鮮当局は自国民が海外で韓国人と会い、対話することを禁じている。私が受けた軍隊内教育では、戦争が起きたら、韓国人を皆殺ししなければならない。北朝鮮では、韓国が敵であるからである。北朝鮮のエリートたちは、韓国の左派も嫌っている。

〈質疑から〉

北朝鮮内部では内外の正しい情報が得られない。70年間の嘘（嘘）が暴かれたら、この一人独裁は崩れる。軍用の爆撃機やドローンを使って、平壤の上空からSD他をばらまく。韓国政府が言っている対話では駄目だ。北の人々には皆監視が付いていて、自由にモノが言えないから。

人民は立ち上がることが出来るかという質問には、立ち上がることはできない、40から50の統制機関があつてそれを防いでいるから立ち上がれない。北のエリートたちに情報を与え、彼らが人民の側に立って動くこと、また人民を動かすことを期待している。

政治犯収容所には、20万人が囚われている、その多くがエリート階級である。三代目の金正恩になってから、エリート層が収容所に送られている。だからエリート層が金正恩に反抗するには外国のバックアップが必要である。

拉致問題の解決には、拉致の事実の情報を住民に知らせる必要がある。

金一族でないものが権力を取り、政治犯収容所の解体、自国の開放、市場経済の導入の三つのことをしたら、人民の支持を得られる。

以上が私のメモである。政治犯収容所に関しては、2014年国連の北朝鮮人権調査報告書の認定（8万から12万人収容）よりもはるかに多い20万人収容という指摘と歴代の収容者も含めて大半がエリート階級だという指摘が重要である。金一族の政権を変える要因の第一に政治犯収容所の解体が挙げられていることは、NO FENCE運動の必要性を裏付けてくれている証言で、貴重である（文責 小川 晴久）。

〈清水ハン栄治監督の強制収容所アニメ、東京国際映画祭で上映〉

本会報7月号でお知らせしたアニメ映画「TRUE NORTH」の一般上映は来春になるようですが、11月初め3日間（1日、3日、9日）第33回東京国際映画祭で上映されます。六本木ヒルズ内の映画館です。大人1600円。事前に販売所でチケットを購入する必要があります。チケットは10月24日から発売開始。

11月1日は夜7時55分から、3日は午前11時から、9日は午後2時20分から、それぞれ1回。上映時間94分。東京国際映画祭とネットに入れ確認を。

四ヶ月です。今届きました。北朝鮮政府を理解する上で参考になります。荒木氏の許可を得た
<ドンチョル・キム博士の日本政府へのメッセージ> 【調査会NEWS3343】(R02.10.7)

荒木和博

今日拉致問題対策本部を訪れ以下のドンチョル・キム博士からの日本政府宛のメッセージを届けました。長文ですが御一読いただければ幸いです。このポイントについては明日のYouTube及び音声配信(RadioTalk・GooglePodcast)でご説明します。

この内容を日本政府の関係者全てが読んで理解していただくよう切に希望する次第です。なお、私が翻訳していますが、意訳した部分があり、その責任はすべて私が負うものです。

日本政府の皆様へ

結論から申し上げます。北朝鮮を相手にゲームをするとき、最上の選択は正に人権を提議することだということです。

北朝鮮はあなた方の想像とはあまりにも異なった国です。以下、羅先市経済特区建設のために海外投資誘致を担当しながら現実体験を17年間やってきた米国人が証言します。

1、党・政・軍お互いの競争と牽制

万一北朝鮮金正恩政権が外部の武力で倒れば人類最悪の核戦争の騒ぎのなかに陥り、万一内部反乱によって倒れば政権奪奪の騒ぎで派閥間のとてつもない大惨事が発生します。なぜなら、北朝鮮では表面的には党がすべての権力機関を掌握して支配して統制しているかのように見えるのですが、実際には見えない影の派閥勢力が存在しているからです。

党・政・軍の役割は次のようなものです。

- ①党は金日成三代権力を保衛する。
- ②政府は人民を掌握指導する。
- ③軍は武装が合法的に許容された集団として莫大な力を行使する。

金氏三代の指導者たちは軍を政権維持に必要な政治的暴力武力手段として手足のように使っています。万一軍が反乱を起こせば党と政府の支配は一瞬にして無力化して不能状態になってしまいます。ですからそれを念頭に金日成が高度の政治的計算をして作ったのが分業化した集団体制です。まさに党・政・軍体系です。現在も北朝鮮の1人唯一支配体制が維持される基盤と原動力がここにあります。

最高権力者がこの三つの権力構造を適切に均衡させて調節することによって卓越した政治手腕を発揮できるということを知らなければなりません。一般的な国家では念頭に置くこともできない政治技術の集合体だと見ることができません。

そしてこの三つの権力同士に忠誠競争を煽り、それによって党・政・軍はお互いを牽制しそれぞれ忠誠を實踐することになるのです。

このような一連の過程で予想しない最高指導者の身辺の変化が起きれば内部でも外部でも深刻な政治的軍事的大惨事が起きます。だから北朝鮮は東北アジアの安保と平和に大変重要であると考えます。

2、北朝鮮は国家ではなく犯罪集団

さて、北朝鮮は国連加盟国と見ることはできますが、それはどこまでも書類上で作った国家でしかありません。実際は国家として認めることのできない犯罪集団に過ぎません。万一国際的に一つの国として認められようとするならば、国際社会が互いに公約した政策や規範を徹底して遵守せねばなりません。しかし北朝鮮はこれまで自分たちの一党独裁体制維持のために何も履行しませんでした。そして北朝鮮は国際社会から徹底して無視され孤立しました。ひと言で言えば「不良国家」ということです。こんな集団をどうして国家と考えることができるでしょう。

北朝鮮の権力体系とそれを支える支配構造を知ろうとすれば、北朝鮮人の肺腑深くに位置を占めている非人間性と非道徳的でねじ曲った世界観を正確に知る洞察力が必要です。それはひと言でいえば良心が死んで嘘が生きているということです。

北朝鮮を眺める正確な認識があなたたちになれば、北朝鮮をまとも知っているということではできません。北朝鮮は徹底した首領主義に自らの生活の目標が定められていて、その方向へ僅かな誤差もなく進んでいきます。理解と説得の過程を絶対に受容しようとしないうる凶悪な集団です。食べるものを望むのではなく、首領絶対主義こそが優先であり目的なのです。北朝鮮は現在まで変わりなくこの道を走っています。全世界の各種政治的経済的軍事的制裁を強力に受けながらも眉すら動かさずに「行く道は険しくても元帥様にしたがって笑って行く」というのが北朝鮮人の忠誠意識なのです。

3、人権と感性で北朝鮮に向き合うべき

こんな人々を純真なあなた方の想像力で相対することができると思うのでしょうか。話にもならないことです。ならばどんな方法であれば北朝鮮に向き合って倒すことができるのでしょうか。

- ①手段方法を選ばぬ軍事行動

- ②外交上の戦略的無視
- ③防衛的経済封鎖と孤立圧迫
- ④北朝鮮に対する中共の庇護を徹底して遮断し同時に中共を圧迫して北朝鮮への力を引きはがす
- ⑤政治的・外交的・経済的・軍事的封鎖にも関わらず言うことを聞かない場合は目標を果敢に新しく変更する戦略

※北朝鮮人たちは朝鮮時代歴史文化的背景に始まる階級身分による優越感が充満しているが、反対に封建主義的性向が強いので、この点をつっ込んで感性を押し立てて相対することを望む。ここには自由世界の共通分母である理性と常識は必要ない。ただ北朝鮮の弱点は感性まさにこの点にあることを記憶すべきである。

- ⑥最強の攻撃兵器として人権を使うこと

※これが核心中の核心である。

六つの中で最も効果的な方法は人権と感性です。これを最大の武器として北朝鮮を相手にすればより大きな成果を得ることができます。日本人拉致被害者問題解決にも素晴らしい外交的勝利を得る可能性が大変高いです。人権問題を積極的に活用するのが北朝鮮金正恩の最大で最も痛い所を突くことになるという点を必ず記憶して下さい。

人的物的被害を減らして敵を無くするのが最も良い方法です。これはサムライ日本人も自らが願う目標のためこれまでも使っている孫子の兵法です。だから北朝鮮について何かを推進するときは民主主義的常識よりは北朝鮮式感情を持って交渉に臨んでこそ敵愾心であふれた者たちを当惑させ同時にあなた方の願う方向に引っ張っていきます。北朝鮮よりさらにさらにひどい北朝鮮式主義者に偽装してこそ北朝鮮を破壊するのです。

4. 統一すれば韓国は滅びる

北朝鮮金正恩政権も年月の前にはこれ以上耐えられないということを確認に知っています。金正恩は政権が倒れて戦火の中になるか、あるいは人民全体が飢え死にするとんでもない自体が発生するのを避けなければ、失敗した金日成主義忠誠心を捨てて米国に手を差し出さねばなりません。私はこのような事案をもって金正恩個人は党・政・軍全てに深く悩んでいるという、信じられない言葉を聞いたことがあります。この点は金正恩政権に忠告することでもあります。

韓国はドイツ式の統一を夢にも望むべきではありません。それは妄想に過ぎません。北朝鮮との政治的協商と交流は日本であれ米国であれ、あるいは西方国家であれ、そして個人であれ団体であれ北朝鮮の計画された戦術戦略にやられてしまいます。

韓国は、北朝鮮との交流と協力を通して北朝鮮が望むものを全て提供し統一をすれば韓国が望む平和統一ではなく金日成のバルチザン式革命主義赤化合併に繋がってしまいます。韓国はその日に滅びてしまうでしょう。とても大変な事態が韓半島で起きてしまう可能性が高い。そうなれば日本と米国としては北朝鮮について韓半島をめぐる新たな挑戦を始めなければなりません。なぜなら朝鮮半島が一つになることは特に日本の立場では、国益次元で見逃ごせないことだからです。

今や北朝鮮についてはもう時間がありません。戦争と平和、どの国家もこの二つの選択に対北政策の勝敗がかかっていることを再認識しましょう。

5. 私が北朝鮮で会った日本人拉致被害者

私は北朝鮮の統一戦線部所属日本派遣工作員が、日本内の朝鮮総聯の親北フラクションの協力を得て、計画的に拉致された被害者に咸鏡北道羅先市と会寧市で直接会った張本人です。

〈一柳省四郎〉

私は偶然に日本で誕生した日本人に会いました。それまでは朝鮮で「チェポ」と呼ばれる在日出身の人々だけ見たのですが、実際の日本人に会ったときは本当に驚きを隠すことができませんでした。私は韓国国家情報院とCIAの情報員にこの諜報事実を伝えました。

日本政府は政治圏とともに北朝鮮政権を糾弾するとき、常に日本人拉致被害者の人権を強力に主張しなければなりません。北朝鮮金正恩政権は絶対に日本人拉致被害者に対し自らの犯罪行為を認めません。ならばこの状況を打開する方法として米・日同盟をさらに強化して強力な軍事圧迫と経済封鎖をしなければなりません。

6. 文在寅政権は外交交渉から排除すべき

朝鮮半島を取り巻く日本政府の外交が韓国との正常的な対話再開から始まらなければならないという声があります。私はその必要はないと思います。政治的、外交的に最も非常識で凄絶な対立を見せている韓国とはどんな形の問題も話し合うきっかけが見えません。したがって韓国を外交交渉から手段方法を問わず強力に排除しなければなりません。

左翼信念で大衆の心を詐欺的に掴んで大統領になった文在寅はまもなく滅びます。そして正常的・常識的に外交ができるようになるまで一定の距離を置いた方が良いでしょう。それよりは、否定的であれ肯定的であれ金正恩政権に全ての力量を集中する必要があると思います。

最後に、日本政府の皆様とは日本国内の朝鮮総聯と関連した様々な問題、北朝鮮との新たな関係改善のための政治外交的戦略・対策を論議する機会があることを期待しております。

ありがとうございました。

2020.9.20

米国 北朝鮮研究所 ドンチョル・キム